

台湾交流とオープンスクール

概 要	（１）千種高校と台湾高校生の交流事業 千種高校では、令和５年度から台湾の高校生との交流事業を実施しています。これは、修学旅行を単なる訪問にとどめず、国際交流の機会とすることを目的に始まったものです。 交流は、修学旅行に行く２年生を対象に行っており、これまでに５０回生、５１回生（現３年生）が参加。今年度の５２回生（現２年生）で３回目を迎えました。事前に遠隔（リモート）での交流を行い、修学旅行で実際に台湾の学校を訪問します。 今年度は、初めて台湾の高校生が千種高校を訪問する、相互交流が実現しました。 日 時 令和７年１２月１０日（水）１０時３０分～１４時００分 来校者 新竹私立義民高級中学校 生徒３０名＋教員３名 計３３名 ※生徒間交流および日本文化の体験活動を希望 当日の予定 ・ 歓迎行事 １０時３０分～ ・ 生徒間交流 １１時４５分～ ・ 給食 １２時１５分～ ・ 部活動体験 １３時００分～ ・ お見送り １４時００分～ （２）令和７年度 オープンスクール 目 的 授業内容、部活動、施設を広く公開することにより、地域に信頼される学校を目指す。 日 程 １１月１９日（水）～２１日（金） 対 象 教職員、保護者、中学校生徒・職員、地域の方 方 法 期間中どの時間どの教科の授業も自由に参観できる。		
	参考資料	台湾からの生徒受け入れについて	
問合せ先	所属 県立千種高等学校	担当 上田 貴哉	TEL 0790-76-2033

台湾からの生徒受け入れに向けて（案）

国際理解教育推進委員会

1 日 時 令和7年12月10日（水）10時30分 ～ 14時00分

2 来 校 者 新竹私立義民高級中学校 生徒30名+教員3名 計33名
※生徒間交流および日本文化の体験活動を希望3 当日の日程 1, 2限 （8時35分～10時15分） 45分通常授業（考査返却）
10時25分 体育館集合完了 ※生徒会執行部は生徒玄関へ
10時30分～11時20分 歓迎行事【体育館】

- | | |
|-----------------------------|---------|
| (1) 歓迎記念演奏・・・・・・・・・・カルチャー部 | (25分) |
| (2) 歓迎の言葉・・・・・・・・・・校長 | } (10分) |
| 本校生徒代表 | |
| 台湾生徒代表 | |
| (3) 学校紹介・・・・・・・・・・2年1組チャレンジ | (10分) |
| (4) 記念写真撮影・・・・・・・・・・ | (5分) |

※台湾生徒10名ずつを各クラスへ誘導

11時45分～12時15分 生徒間交流【各クラス】

学年ごとに、10名の台湾生徒を迎えてゲーム、簡単な物づくり等、
を通して交流を図る。

※代表生徒のみでもよい。その場合の交流場所は、

1学年：() 2学年：() 3学年：()

12時15分～12時50分 給食準備、給食、SHR → 下校

※台湾生徒は調理室、教職員は調理準備室で給食をとる。

調理室→33名台湾生徒、2年生徒7名（チャレンジ or 生徒会）

※配膳等を指導、交流してもらうため調理室に7名の生徒参加

※調理室は給食数33名+7名分、2-1教室は給食数25名+教師
1名分へ変更

13時00分～13時50分 部活動体験

※体育館の半面（ステージ側）は使用できません。

- | | |
|--------------------------------|----|
| (1) カルチャー部・・・・・・・・・・体育館（15名程度） | 高見 |
| (2) 茶華道部・・・・・・・・・・作法室（7～8名程度） | 池谷 |
| (3) ライフル射撃部・・・・・・被服室（7～8名程度） | 通訳 |

※事前に希望する部活動体験を調査し3班に分かれる。

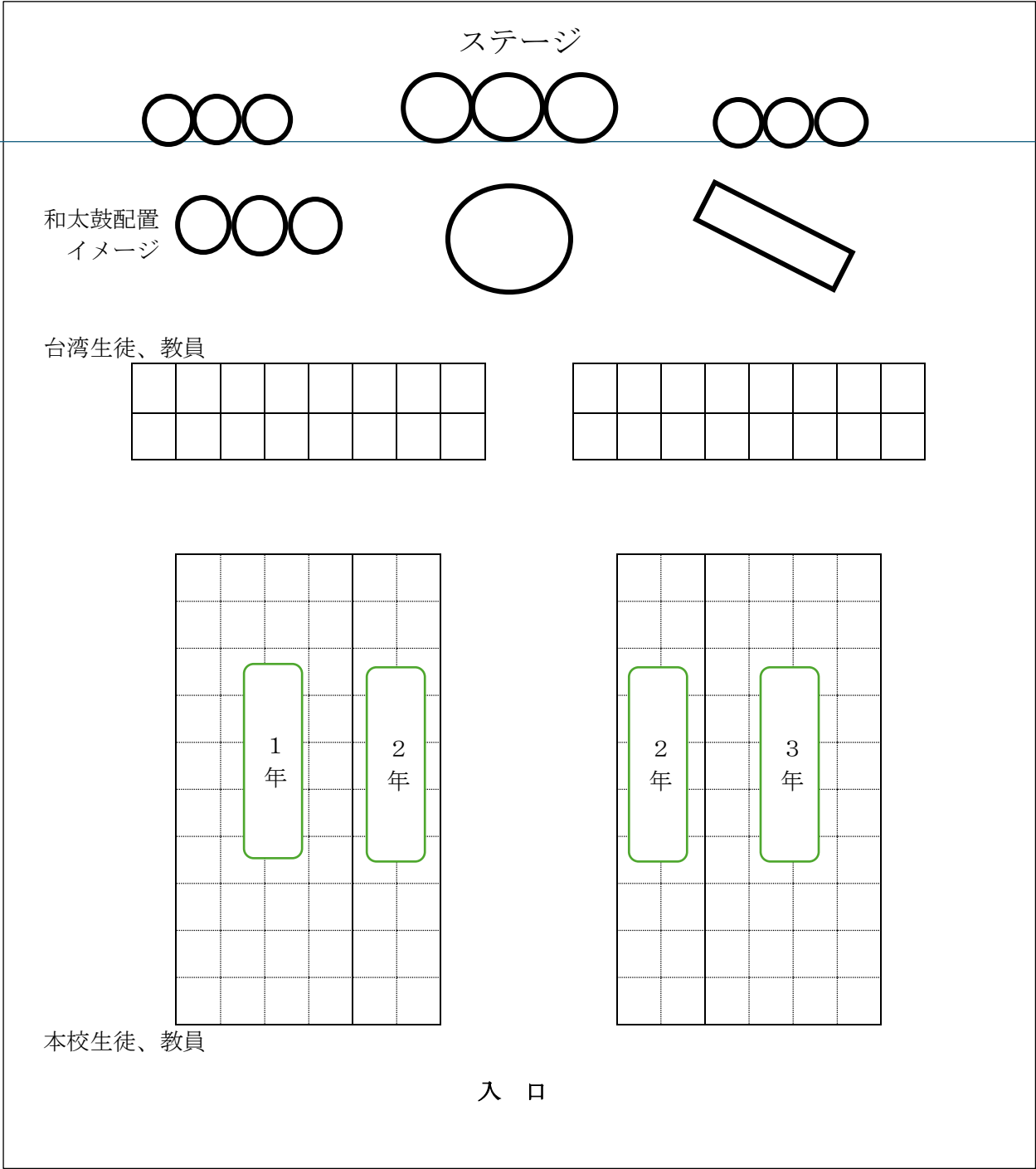
14時00分～

お見送り

4 依頼事項 (1) 台湾生徒の出迎え、体育館等誘導 }
 (2) 生徒代表あいさつ } 生徒会
 (3) 学校紹介プレゼン }
 (4) 国旗の小旗づくり（生徒人数分） }
 (5) 生徒間交流・・・・・・・・・・・・・・・・各学年
 (6) 歓迎記念演奏 } カルチャー部
 (7) 部活動体験・・・・・・・・・・・・・・・・茶華道部、ライフル射撃部、カルチャー部

5 会場図（イメージ）

12月9日（火）15時00分～ 会場準備 バレー部、卓球部、手の空いている教職員



6 その他

- ・当日は、宍粟市国際交流協会より通訳（中国語、英語）が来られます。
- ・時程は多少の前後があると思いますが、生徒間交流で時間調整します。